神戸市立竜が台保育所

須磨

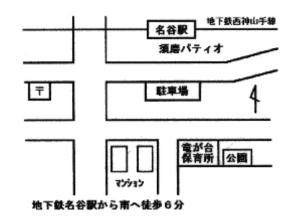
〔創立〕昭和54年5月1日

神戸市須磨区竜が台1丁目11 電 話 078-792-8830 FAX 078-792-2551

●児童定員 139名 ※生後6カ月過ぎより就学前まで入所可能

●職員構成

所長、保育士(主任、担当)、調理士、管理員 補助職員、嘱託医 等



●休所日 日曜日・国民の休日および祝日・年末年始(12月29日~1月3日)

●保育時間 7:00~19:00

7:00 7:30 8:30 16:30 18:30 19:00

延長保育時間		延長保育時間		
延長保育時間	標準時間内延長保育	保育短時間	標準時間内延長保育	延長保育時間

※延長保育時間

保護者の勤務時間などにより、認定された保育時間内にお子さんの送り迎えができない 方のために延長保育を実施しています。ご利用にあたっては保育所長の承認が必要です。 なお延長保育には延長保育料が必要になります。

●通常保育料以外の費用

日本スポーツ振興センター掛金・園外保育費用・帽子代・幼児主食費(3歳以上) その他

●子育て支援事業

• 園庭開放

毎週火・木曜日 10:00 ~ 11:30 在所児との交流、子育て相談、行事参加などしています。

・離乳食セミナー・保育所であそぼう等 年2回ずつ実施しています。

......保育の方針

- ・子どもの最善の利益を尊重する
- 一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、保育を 通じて、その福祉を積極的に増進するよう努める。
- ・子どもの発達の保障をする

養護と教育が一体となった保育を通して、一人ひとりの子どもが心身ともに健康安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、生きる喜びと力を育み、その健やかな育ちを支える。

・保護者との協力関係を図る

プライバシー保護に努めながら、子どもと保護者のおかれた状況や意向を受け止め、保護者とより良い協力関係を築きながら、子ども達の育ちや子育てを支える。

・地域の子育て支援をする

地域の人々や関係機関とともに子育てを支援し、そのネットワークにより、地域で子どもを育てる環境づくりに 努める。

・専門職としての責務を遂行する

研修や自己研鑽を通して、常に自らの人間性と専門性の向上に努める。また自らの行う保育について、常に子どもの 視点に立って自己評価を行い、保育の質の向上を図り、専 門職としての責務を果たす。

------ 保育理念

「子ども一人ひとりの最善の利益と積極的な福祉の増進」

- ・一人ひとりの思いや欲求を受容し、子どもの気持ちに寄り添いながら、健やかな成長が図れるように保育環境や条件をつくり出し、子どもの生活と発達を保障する。
- ・一人ひとりの子どもが心身ともに健康、安全で情緒の安定した 生活ができる環境を用意し、基本的な習慣や態度を養いながら、 その健やかな育ちを支える。
- ・家庭ときめ細やかに連携を図り、保護者とよりよい関係を築き ながら、子どもの育ちや子育てを支える。
- ・地域の人々や関係機関とともに子育て支援し、「子育ての社会的な支援の場」として育児相談や園庭開放など、地域で子どもを育てる環境づくりに努める。

------保育の目標

- *元気な子ども
- *思いやりのある子ども
- *自分で考え行動できる子ども

●保育行事

☆保護者参加行事

- ・入所式 (新入所児のみ)・親子のつどい
- ·保育参観(参加) ·個別懇談
- ・運動会 ・大きくなったよ (生活発表会)
- ・終了式(修了児のみ)

☆子どもたちの行事

- ・遠足 ・季節の伝承行事 ・地域との交流
- ・お誕生児紹介 ・避難訓練 ・発育測定 など

●給食

☆お子さんの健全な発育に必要な栄養をとるために、バランスのとれた献立を工夫しています。

乳児 : 主食・副食・おやつ(午前・午後) 幼児 : 主食・副食・おやつ(午後) 献立は毎月のおたよりでお知らせします。

☆アトピー性皮膚炎・食物アレルギーなどで特定食物の除去 が必要な場合は、ご相談ください。

●保健衛生

- ・定期健康診断は春・秋年2回、歯科健診は年1回(4・5歳児のみ2回)嘱託医により行います。
- ・4・5歳児は、眼科健診・耳鼻科健診を年1回、 健診医により行います。
- ・尿検査を行います。

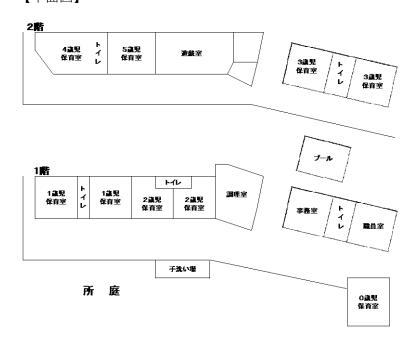
●家庭との連携

- ・お子さんが楽しく過ごせるように、家庭での様子 や気になること、また、その日の保育やお子さん の様子など細やかに知らせ合うようにしていま す。
- ・育児に関する情報や行事予定などは、毎月のおたよりでお知らせします。
- ・その他、子育てについてともに考えたり、悩みを 話し合ったりする機会を持っています。 いつもでもお気軽にご相談してください。

子どもたちの一日の過ごし方

$7:00 \Rightarrow \Rightarrow \ 9:00 \ \Rightarrow \Rightarrow \Rightarrow \Rightarrow \ 11:00 \ \Rightarrow \Rightarrow \Rightarrow \Rightarrow \Rightarrow \ 13:00 \ \Rightarrow \Rightarrow$										
おはよう!	乳児は、午前の	みんなで食事	スヤスヤ・・・	目覚め!	大きい子、小さい子	さようなら!				
ひとり、またひとり	おやつをいただきます。	苦手な物も	おひるね	乳児、幼児とも	いろんな年齢の	また明日				
友だちが登所して	眠くなる赤ちゃんもいます。	少しずつ	午後から元気で	午後のおやつ	友だちといっしょに	元気に遊ぼうね!				
きます。	年齢に合ったその日の	aret)	遊べるように	(a).	遊びながら					
	遊びを楽しみます。		Con See See	Sand .	お迎えを待ちます。					

【平面図】



設備:保育室・遊戯室・調理室・調乳室 沐浴室・事務室・砂場・滑り台

プール・ジャングルジム など

